

決算説明会 2025年2月期 第2四半期（第43期）

ソーバル株式会社

東京証券取引所 スタンダード市場
証券番号：2186

2024年10月7日
代表取締役社長

推津 敦

総スライド数：11ページ

目次

はじめに

ソーバルグループ概要

上半期の総括

- 1-1 業績ハイライト
- 1-2 財政状態・キャッシュフロー
- 1-3 売上構成比 | 主要顧客
- 1-4 売上構成比 | 契約種別
- 1-5 売上／利益の推移 | セグメント
- 1-6 総括

今期の展望

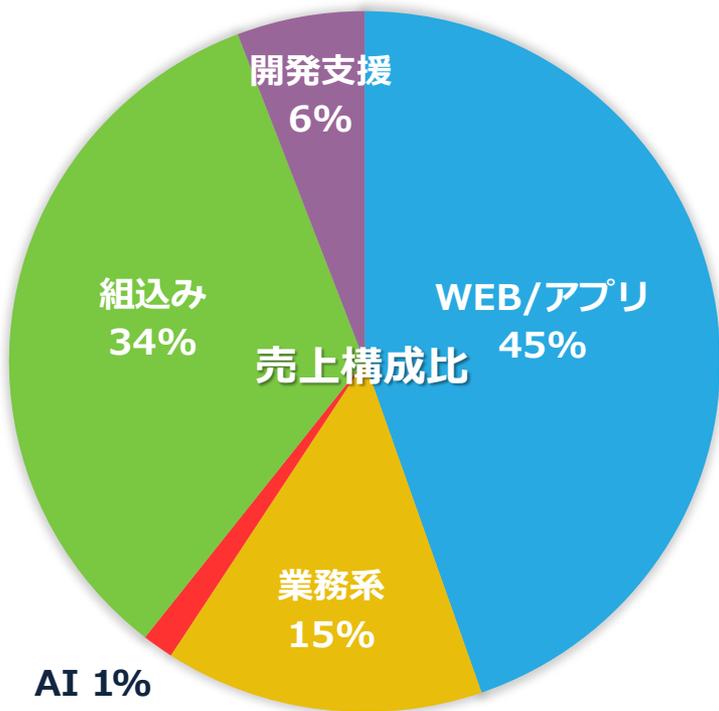
- 2-1 今期の見通しと業績予想
- 2-2 配当予想・株主優待

ソーバルグループ概要

設立	1983年1月
資本金	2億1,426万円
売上高	81億6,968万円 (*)

本社所在地	東京都品川区
従業員数	889名 (*)
平均年齢	37.0歳

事業内容 (*)



主な開発実績

- WEB・クラウドシステム
- 企業向け業務系システム
- スマホアプリ
- デジタルカメラ・ビデオ
- 自動運転
- 医療統計解析
- 各種マニュアル制作
- AIデータ分析など

子会社

- アンドールシステムサポート株式会社
1969年11月設立 資本金9,900万円
- 株式会社コアード
1987年2月設立 資本金2,000万円

業績ハイライト

(百万円)	2024年2月期		2025年2月期					
	2Q累計	通期	2Q累計				通期	
	実績	実績	実績	前年同期比	予想	達成率	予想	達成率
売上高	4,037	8,169	4,235	4.9%	4,200	100.9%	8,500	49.8%
営業利益	330	670	334	1.3%	280	119.5%	600	55.7%
経常利益	331	691	336	1.5%	280	120.1%	610	55.1%
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	220	513	228	3.3%	180	126.8%	420 → 580	39.3%

Point

- 売上・利益ともに前年同期比を上回り、進捗も順調。
- 9月30日開示「2025年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」により、当期純利益（予想）が増加。→子会社本社ビル売却によるもの

財政状態／キャッシュフロー

(百万円)	2024年2月期 2Q累計	2024年2月期 通期	2025年2月期 2Q累計
総資産	5,003	5,098	5,409
純資産	4,001	4,164	4,263
自己資本比率	79.7%	81.4%	78.5%
営業活動によるCF	△92	95	553
投資活動によるCF	△16	△17	△202
財務活動によるCF	△129	△258	△129
現金及び現金同等物の 期末残高	2,886	2,945	3,167

Point

- 営業CFは従来の水準に回復。
(前年度は品質評価事業の譲渡に係る法人税等の支払で減少)
- 投資CFの減少はパロニム社との資本業務提携の出資の支払によるもの。

売上構成比 | 主要顧客

	2023年2月期 通期	2024年2月期 通期	2025年2月期 2Q累計
ソニーグループ	32.2%	31.4%	31.3%
富士通グループ	13.7%	13.6%	14.7%
キャノングループ	9.2%	9.5%	9.3%
リクルートグループ	5.2%	6.1%	6.9%
日立グループ	3.5%	3.9%	4.3%
トヨタグループ	3.0%	3.2%	3.0%
首都高速道路技術センター	2.2%	2.1%	2.2%
三菱電機グループ	1.4%	2.1%	2.2%
その他	29.6%	28.1%	26.1%

Point

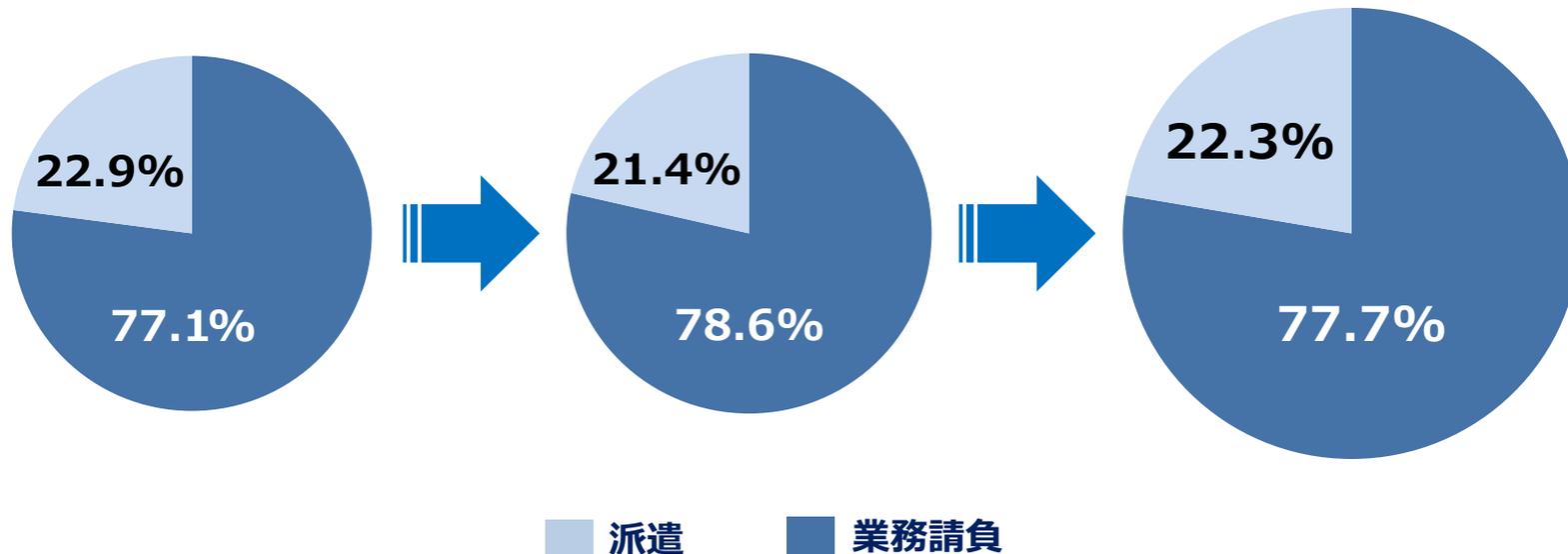
- 上位6社は若干の増減はあるも構成順位は変動無し。
- 上位顧客の売り上げ増により、その他が減少。

売上構成比 | 契約種別

2023年2月期 通期

2024年2月期 通期

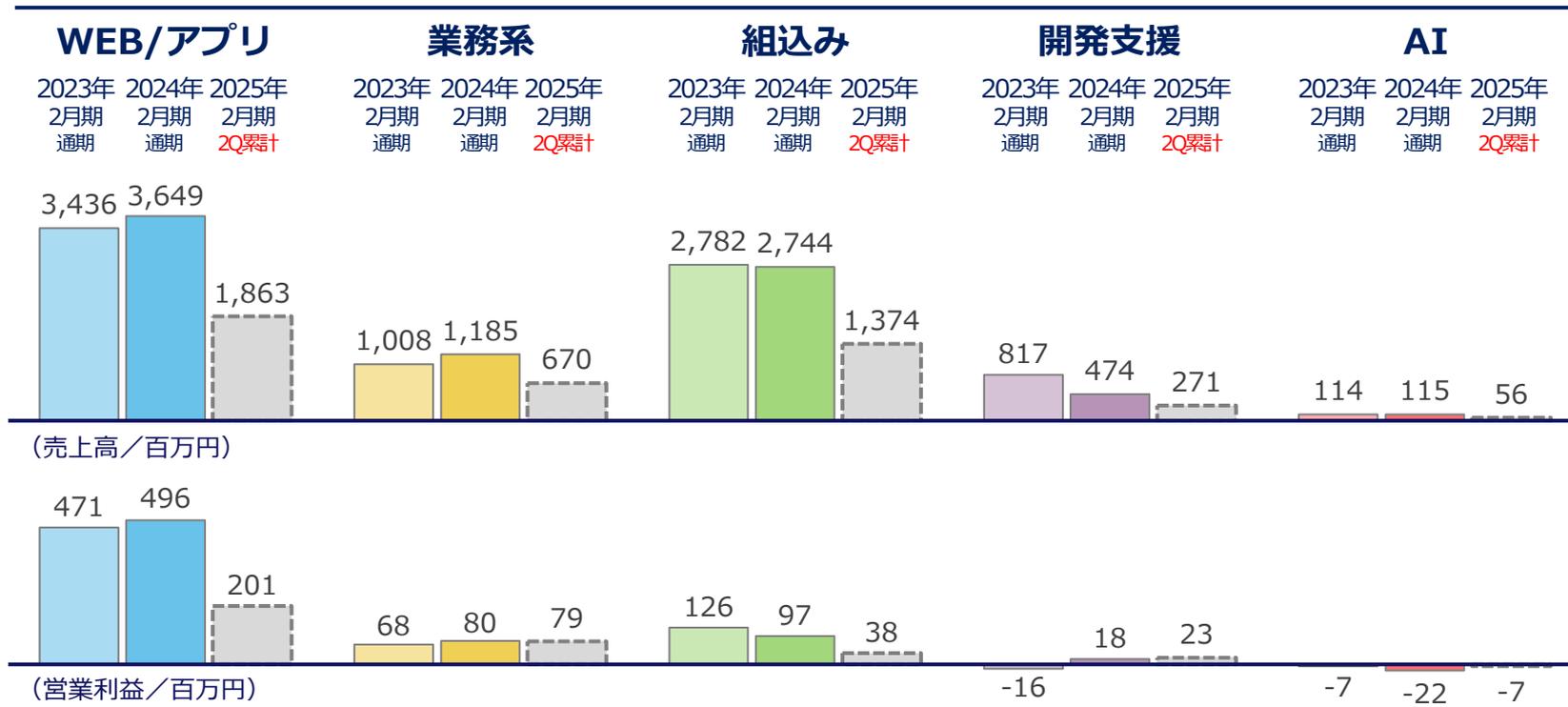
2025年2月期 2Q累計



Point

- 請負比率は順調に増加。（70%～80%の比率の維持を目指す）
- PM・PLの育成、新卒の戦力化、パートナー活用が奏功。

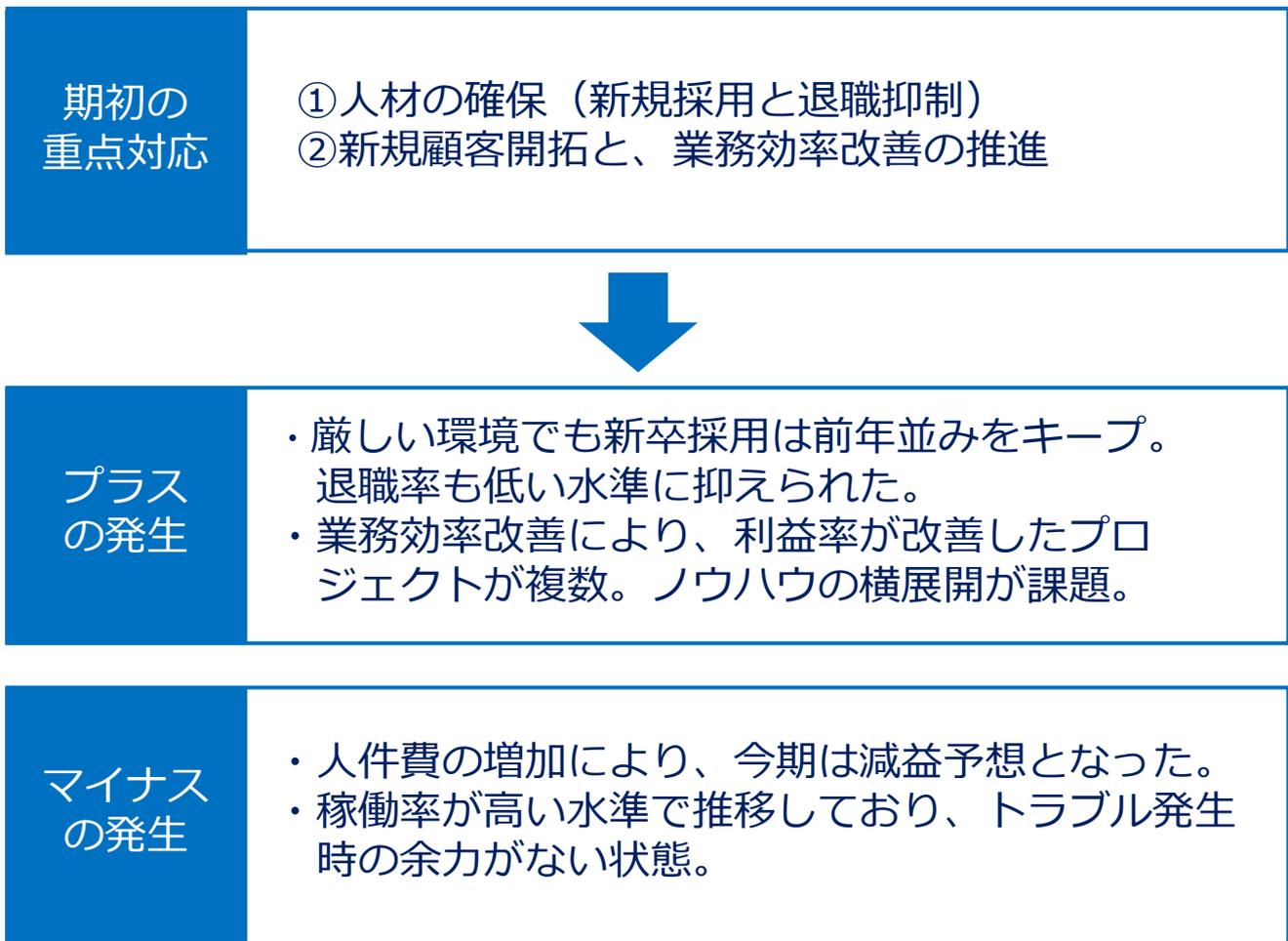
売上／利益の推移 | セグメント



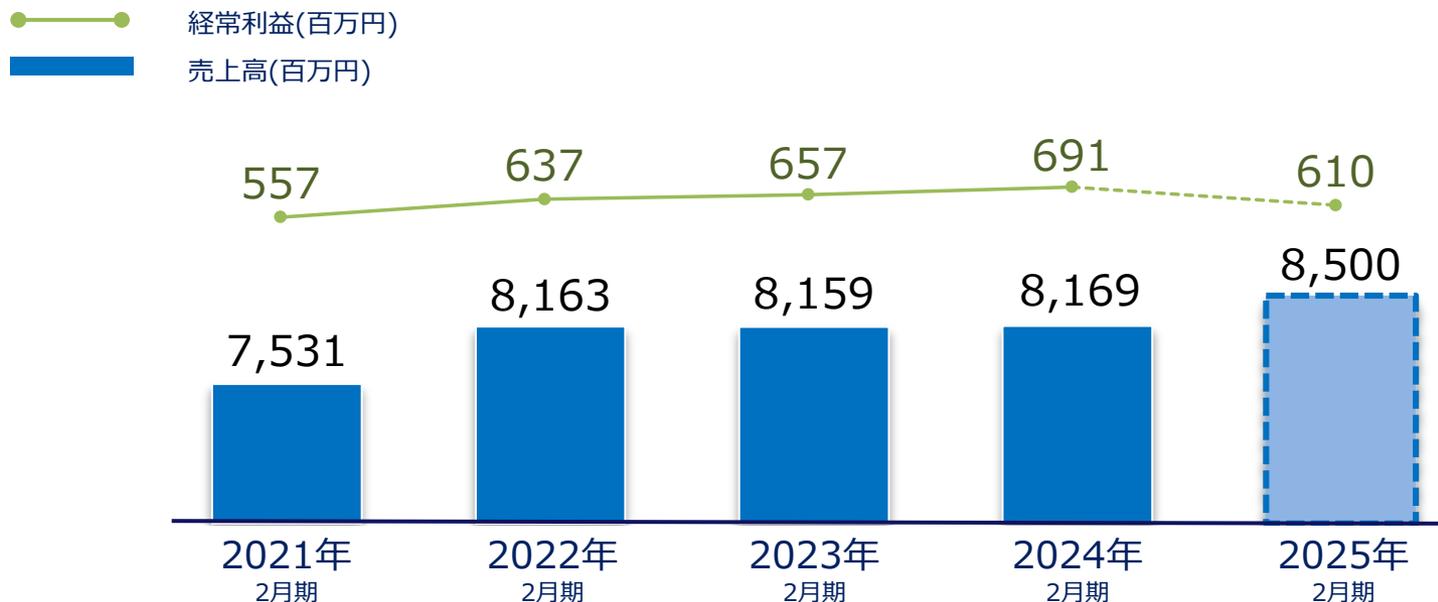
Point

- WEB/アプリは、期初の一部案件終了により利益面で苦戦するも復調傾向。
- 業務系は、内製化など業務効率改善が奏功し、特に利益面が順調。
- 組込みは、前年度の品質対応から回復傾向も利益率については課題を残す。
- 開発支援は、利益面の改善が顕著。稼働率が高い状態で推移。
- AIは、先行投資部分の回収がまだできていないものの、今後に期待。

総括



今期の見通しと業績予想



テーマ

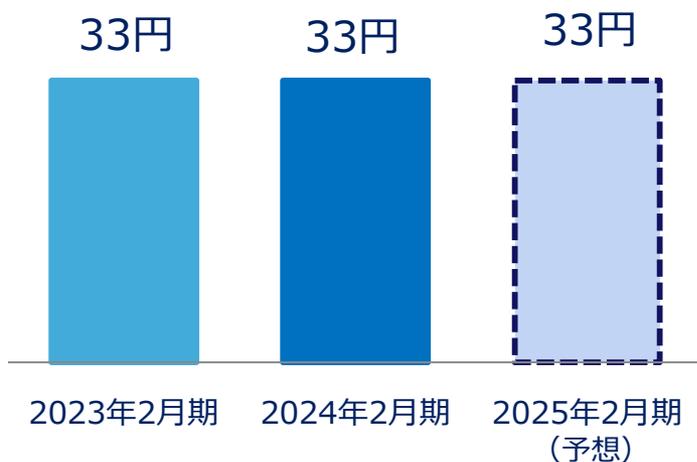
生産性の向上と、人材価値の向上に取り組む

Point

- 業績予想の修正が生じておりますが、売上高・経常利益については期初発表から変更はございません。
- 人件費の増加から、利益は減益予想とさせていただきました。

配当予想／株主優待

期初発表からの変更は ございません	一株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
2025年2月期（予想）	実績 16円50銭	16円50銭	33円00銭
2024年2月期	16円50銭	16円50銭	33円00銭
2023年2月期	16円50銭	16円50銭	33円00銭



Point

- 減益予想も、一時的なものとして、配当は前年度と同額に据え置き。

株主優待制度

対象	優待内容
1単元以上 10単元未満	500円相当QUOカード
10単元以上	2,000円相当QUOカード